



高知県医師会
会長 野並 誠二 様

会長	副会長	庶務理事	会計理事	事務局長	
次長	課長	課長代理	係長	担当	受付

令和6年7月吉日
日本子ども虐待医学会
理事長 小川 厚

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

子ども虐待・不適切養育への対応につきまして、平素よりご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和6年6月の診療報酬改定では、「小児かかりつけ診療料」が見直され、「不適切養育にも繋がりうる育児不安等の相談に適切に対応すること」という算定要件が加わりました。届け出施設要件に「虐待に関する適切な研修を修了していることが望ましい」とあり、虐待研修の例として、日本子ども虐待医学会作成の医療機関向け虐待対応プログラム BEAMS が挙げられております。

BEAMS 研修は医療機関からの招聘による開催が多く、診療所の先生方のご参加が難しかったかと存じます。この度の診療報酬改定に伴い、BEAMS の受講について多くのお問合せをいただき、BEAMS stage1 を当学会主催型でオンライン開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。

小児科担当理事の先生より、貴医師会所属の先生方にご案内いただきますよう、よろしくお願い致します。ご参加いただける場合は、同封の開催案内のQRコード、またはBEAMS ホームページ内の受講申し込みよりお手続きください。

お忙しいところ恐縮ですが、多くの先生方のご参加をお待ちしております。

敬具

記

第4回 令和6年8月3日（土） 19:00～20:30（予定）

講師；国保旭中央病院小児科 仙田 昌義

第5回 令和6年8月22日（木） 19:00～20:30（予定）

講師；鴨川市立国保病院小児科 小橋 孝介

以上

[お問い合わせ]

一般社団法人 日本子ども虐待医学会

〒259-1132

神奈川県伊勢原市桜台1丁目5番31号

チェリーヒルズ金田2階B号室

電話：0463-95-4166 FAX：0463-90-2716

E-mail: info@jamscan.jp URL: https://jamscan.jp/

事務局 内川 由喜子

子ども虐待に苦しむ親子へ
医療の現場から光を

虐待対応プログラム BEAMS

令和6年度診療報酬改定で 小児かかりつけ診療料 の見直しが行われ、
届け出要件の「虐待に関する適切な研修」に BEAMS Stage 1 が推奨されました
より多くの方にご受講いただけるよう、オンライン（Zoom）での開催を企画いたしました

【第4回】

日 時：2024年8月3日（土）19：00～20：30（予定）

対 象：どなたでもご参加いただけます。

講 師：仙田 昌義（総合病院 国保旭中央病院）

参加費：2,000円（非課税）

お申込み：日本子ども虐待医学会のホームページから
お申し込みください。

<https://beams.jamscan.jp/>



【第5回】

日 時：2024年8月22日（木）19：00～20：30（予定）

対 象：どなたでもご参加いただけます。

講 師：小橋 孝介（鴨川市立国保病院）

参加費：2,000円（非課税）

お申込み：日本子ども虐待医学会のホームページから
お申し込みください。

<https://beams.jamscan.jp/>



【お問い合わせ】

一般社団法人 日本子ども虐待医学会(JaMSCAN) 事務局
〒259-1132 神奈川県伊勢原市桜台1-5-31 チェリーヒルズ金田2階B号室
TEL 0462-95-4166 FAX 0463-90-2716
E-mail: info@jamscan.jp
<https://jamscan.jp/>



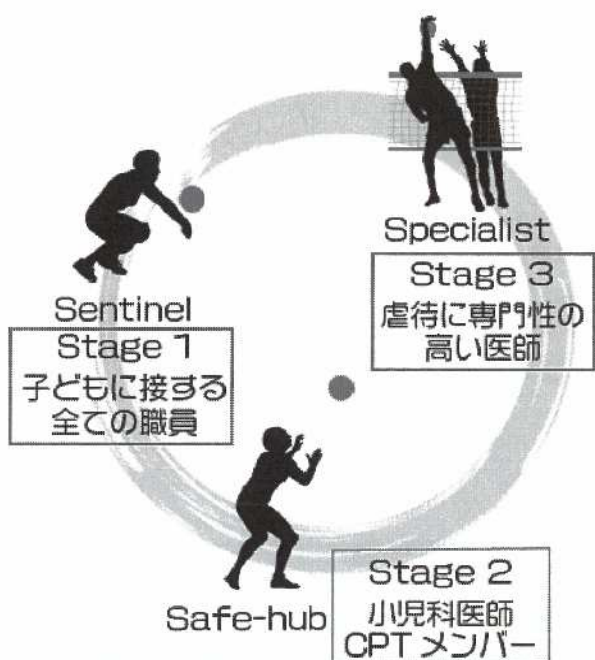
BEAMS

医療機関向け虐待対応
啓発プログラム



皆で虐待の問題に光を当て
崩れゆく家族を梁のように支え
子どもに心からの笑顔を取り戻してほしい

*beam=光の束、梁、心からの笑顔



Stage 1 :

虐待を早期に発見し通告することの意義を理解し、危機管理の視点のみならず育児支援の視点で、Sentinel (見張り番) となる。

Stage 2 :

虐待の可能性のある子ども/親との接し方の基本を学び、地域と家族を適切に繋げる (安全の架け橋: Safe-Hub となる) こと、ならびに急性期に求められる医学的検査・カテゴリー診断ができるようになる。

Stage 3 :

専門医師として求められる対応を、ロールプレイなどを通し積極的に理解し、実践的対応能力の向上を目指す。Stage3の修了者は、地域での虐待対応の推進役となることが期待される。

Stage 1 受講者 26,118人
Stage 2 受講者 7,011人
Stage 3 受講者 302人

子ども虐待対応の
共通言語として
全国に広がっています

*2024年5月現在

2つの開催方法

招へい型：医療機関や地域（行政など）から講師派遣を依頼いただく
センター型：日本子ども虐待医学会主催で開催

開催依頼・開催情報や参考資料などはHPへ！

<https://beams.jamscan.jp/>

